

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390400246
事業所名	グループホーム たのしい家名西

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、町内の情報を得て、参加できる範囲で町内会行事へ参加している。中学生の職場体験の受け入れや専門学校の実習生を受け入れている。事業所の夏祭りには、近所の参加を得ており、歌唱やフラダンスなどの地域ボランティアも受け入れ交流を重ねている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族代表、老人クラブ会長、民生委員、いきいき支援センター職員の参加を得て、同法人3事業所合同で年6回開催している。事業所の状況や行事の報告、出席者からの地域行事や行政の情報などがあり、意見交換が行われ運営に活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に市の担当者が毎回参加し、情報やアドバイスを得ている。更新手続きの折には、担当者が入居者が一緒に出向き手続きをしたり、市担当者と報告や相談などをして良好な協力関係を深めている。また、担当者から地域の困難事例などの相談や照会を受け、より良い業務運営ができるように努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者の意見や要望は、日々のケアの中から傾聴したり、表情からくみ取るようにしている。家族からは、面会時や家族会の折りに聞き取るようにしている。意見などは付箋に記載し掲示したり、介護記録や申し送り帳に記入している。意見や要望は介護計画の参考にしたり、職員で検討し運営に反映している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○	○	○		